

# Global Energy Policy Research

GEPR (グローバルエネルギー・ポリシーリサーチ) は、日本と世界のエネルギー政策を深く公平に研究し、社会に提言するウェブ上の「仮想シンクタンク」です。この機関は、アゴラ研究所 (<http://agorajp.com/>、東京) が運営し、エネルギー問題についての研究と調査、インターネットでの情報提供、シンポジウムの開催、提言の作成、書籍の出版を行います。

## 今週のアップデート

### 放射線は本当に健康に悪影響があるのか？ (2012年1月2日)

GEPR編集部・Monday, January 2nd, 2012

このサイトを運営する研究機関GEPR (グローバルエネルギー・ポリシーリサーチ) では、更新されたサイトの情報、最近のエネルギーをめぐるニュースを週1回以上お知らせします。

#### 紹介論文・コラム

1月2日には次のコラムを紹介します。

ウェイド・アリソン、オックスフォード大学名誉教授は『放射線の事実に向き合う 本当にそれほど危険なのか?』

を寄稿しました。アリソン氏は放射線医療の著名な研究者で、「放射能と理性」(徳間書店)などの著書で知られます。

アゴラ研究所代表の池田信夫は『原子力発電のリスクと経済性の再検討』を寄稿しました。福島第1原発事故を概観した上で、原発の経済性について考えています。

GEPR編集部は、『放射線の健康影響 重要な論文のリサーチ』

を提供します。低線量被曝の健康被害をめぐる重要な論文を紹介しました。低線量被曝の影響は少ないというのが、医学会の大勢です。

日本では現在、福島県で原発事故の除染が問題になっています。特に、その費用をどうするかが問題です。これらの記事は、その議論に役立つものとなるでしょう。

#### ニュース

ニューヨークタイムズは原発事故後の福島の負担を伝えています。(2011年12月7日記事)

[Japan 's Huge Nuclear Cleanup Makes Returning Home a Goal](#)

英BBCは事故処理のために、東京電力の電力料金値上げが続くことを伝えています。(11年12月22日)

[Tepco to raise electricity prices for corporate clients](#)

日本政府は福島第一原発事故について政府調査委員会の中間報告書を発表しました。津波が原因です。同時に菅内閣の政治家、東京電力、監督官庁の原子力安全保安院それぞれのミスの集積が事態を悪化させたことを伝えています。（11年12月26日発表）

#### 政府事故調査委員会中間報告書

This entry was posted on Monday, January 2nd, 2012 at 12:00 am and is filed under [アップデート](#), [コラム](#)

You can follow any responses to this entry through the [Comments \(RSS\)](#) feed. Responses are currently closed, but you can [trackback](#) from your own site.